

今月の安全運転管理

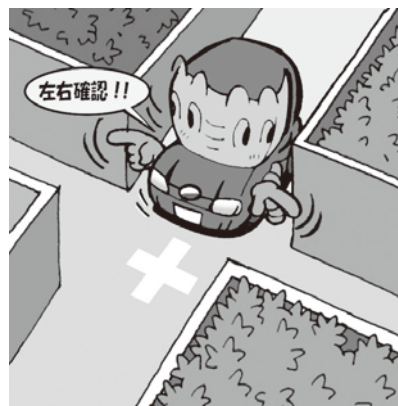
年度末の交差点 運転はより慎重に

①交差点での事故防止の推進

- 交差点での安全確認の徹底を呼びかけよう
- ハンド・アップ運動に呼应しよう

②新年度の準備を万全に

- 規程・帳票類を見直しておこう



交差点での安全確認の徹底を呼びかけよう

県内では、左右の見通しのきかない交差点での出合頭事故が発生しています。

このような事故を防止するために、見通しの悪い交差点を通過するときは、徐行して左右の安全確認を徹底することを指導しましょう。

とくに一時停止の標識・標示のあるところでは、確実に一時停止して、安全を確認してから進行することを呼びかけましょう。一時停止は、タイヤを確実に止めることを徹底させてください。

今月は多くの事業所が年度末を迎えます。それにより業務が多忙になると、安全確認がおろそかになりがちになります。

時間に余裕をもって行動することもアドバイスしましょう。

ハンド・アップ運動の浸透・拡大を図ろう

愛知県では、歩行者の交通事故を減少させるため、ドライバーに対しては「横断歩道は歩行者優先」、歩行者に対しては、自らの命を守るため、手を挙げて道路を渡る意思と感謝を示す「ハンド・アップ運動」を推進しています。

この運動に呼应して、従業員はもちろん、その家族への浸透を図りましょう。

たとえば、従業員から家族に口頭で伝えてもらうだけでなく、チラシを作成するなど、ひと工夫加えるとより効果的です。

また、地域の警察署と連携して、ハンド・アップ運動の広報活動に従業員が参加するのも、意識づけに大きな効果が期待できます。

事業所、家庭ともにハンド・アップ運動を推進して、対歩行者事故の減少に取り組みましょう。

規程・帳票類をチェックしておこう

新年度を迎える前に、運転者服務規程等に見直す点はないか、また、帳票類に不備がないかなどをチェックしましょう。

規程・帳票類は安全運転管理の基礎となる資料です。杜撰な管理を続けて、万一、重大事故や違反が発生した場合は、運転者だけでなく管理者にも責任が及ぶ場合があるほか、事業所の信用も失墜します。

この年度末を機会に、必要な書類を従業員に再提出してもらい、最新データへの更新を行いましょ。

データを常に新しくしておくことで、免許更新や車検の時期を従業員に的確に伝えることができ、更新忘れなどのミスを防ぐことができます。